

全年齢対象

# きおくドリル2

教育デザイン研究所

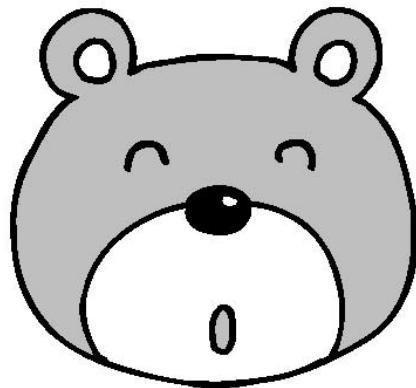
- 記憶用ページの提示は5~10秒間を目安にして下さい。
- 記憶用ページの右下の⇒をクリックすると問題回答ページに移ります。
- 問題回答ページのイラストを選択してクリックすると、答えが正しければ次の記憶用ページに誤答であれば再度その問題の記憶用ページに戻ります。
- 分析的に見るのでなく、全体のイメージをそのまま記憶するとき、右脳が活性化します。  
(慣れてくればできるようになります)
- 1回当たり5問から10問程度にしましょう。その方が集中力を強化できます。
- 同じ問題をする場合は何日か置いてして下さい。
- 何回か繰り返して、解答を覚えてしまうようになれば、完了です。

※印刷して行なう場合は回答ページを予め伏せて配布し、問題提示後、筆記用具で回答させます。

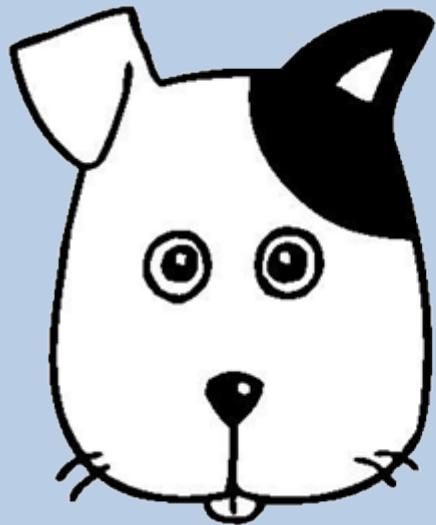
1.よくみて なにが いるか おぼえましょう。



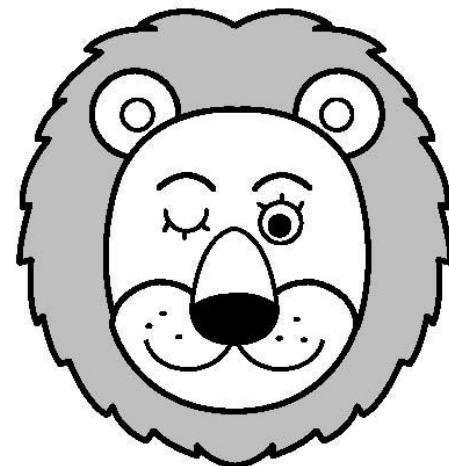
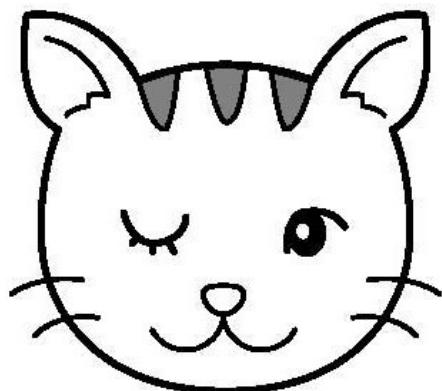
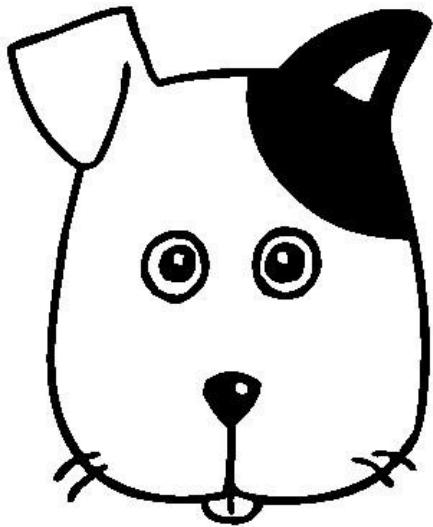
1. いま みた ページに いなかつたのは どれでしょう？



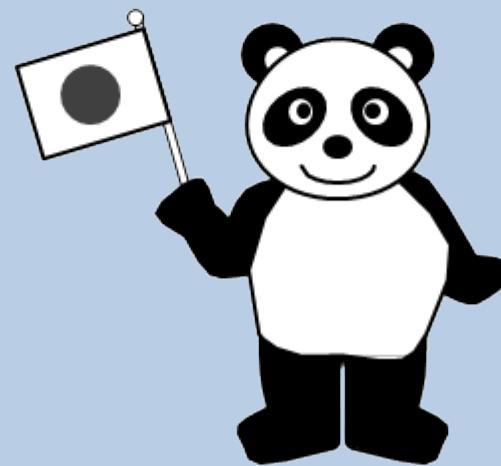
29.よくみて なにが いるか おぼえましょう。



29.いま みた ページに いなかったのは どれでしょう?



## 50.よくみて なにが いるか おぼえましょう。



50.いま みた ページに いなかったのは どれでしょう？

